木　　造

**住まいる倶楽部関東・甲信**

**団体利用申込書　兼　品質管理基準適合確認書**

|  |  |
| --- | --- |
| 会員番号： | 会員様名： |
| 申込住宅所有者名： | |
| 申込住宅所在地： | |

まもりすまい保険設計施工基準に加え、AタイプまたはBタイプに適合する設計としてください。

□　Aタイプ（外壁通気工法とするタイプ）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 外壁通気工法 | □外壁通気構法（第5条に適合する） | |
| 基礎高さ  （右記のいずれか） | □地面から土台下端まで400㎜以上 | |
| □地面から基礎天端まで300㎜以上（ただし書き適用） | |
|  | ☐外周部土台周りの耐久性向上措置（砕石敷き、土間打ち、芝敷き、排水溝 等） |
| ☐べた基礎  ☐厚さ6㎝以上のコンクリートを打設  □厚さ0.1㎜以上の防湿フィルムを敷き詰める のいずれか |

□　Ｂタイプ（住宅評価基準の劣化対策等級２相当以上とするタイプ）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 基礎高さ | □　GL+400mm以上 | | | | |
| 外壁の軸組等の防腐・防蟻  （右記のいずれか） | * 外壁通気構法 | | | | |
| □ GL+1mの範囲内 | | | 柱：□薬剤処理　□小径12cm以上　□耐久性区分D1　のいずれか | |
| 柱以外の軸組材：□薬剤処理　　　　　□耐久性区分D1　のいずれか | |
| 合板等：□薬剤処理 | |
| 土台の防腐  ・防蟻対策 | □　土台に接する外壁下部に水切設置 | | | | |
| □　薬剤処理（K3相当以上） 　□　耐久性区分D1　　　　のいずれか | | | | |
| 浴室・脱衣室の防水 | * 防水上有効な仕上げ　　　　□　ユニットバス設置　　　のいずれか | | | | |
| 地盤の防蟻 | * ベタ基礎採用　　　　　　　　　□　地盤の薬剤処理　 のいずれか | | | | |
| 床下防湿  （右記のいずれか） | * ベタ基礎 | | | | |
| * 60㎜以上のコンクリート | | | | |
| * 厚さ0.1㎜以上の防湿フィルム敷きつめる | | | | |
| 床下換気  （右記のいずれか） | * 基礎断熱工法等 | | | | |
| * 有効面積:300㎡以上、間隔：4ｍ以内 | | | | |
| * ねこ土台：1ｍ当たり75㎡以上 | | | | |
| 小屋裏換気  （右記のいずれか） | * 屋根断熱工法 | | | | |
| □　独立した小屋裏ごとに2箇所以上の換気口の設置 | | | | |
|  | （　 右記すいずれか ）  換気口の有効面積 | □小屋裏の壁（妻壁）に2以上の換気口の設置 | | 1/300以上 |
| □軒裏に2以上の換気口を設置 | | 1/250以上 |
| □軒裏または小屋裏の壁に給気口を設置し、  かつ小屋裏の壁に排気口を垂直距離90㎝以上離して設置 | | 給気口及び排気口  1/900以上 |
| □軒裏または小屋裏の壁に給気口を設置し、かつ排気筒その他の器具を用いた排気口を設置（排気口は小屋裏頂部に設置） | | 給気口1/900以上  排気口1/1600以上 |
| □軒裏または小屋裏の壁に給気口を設置し、  かつ棟部に排気口を設置 | | 給気口1/900以上  排気口1/1600以上 |

　　　年　　　　月　　　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　管理番号：

本住宅は、住まいる倶楽部関東・甲信が定める品質管理基準に適合していることを確認いたしました。

住まいる倶楽部関東・甲信　　　　　　　　　　　印